

元気な町づくり—

新年、あけましておめでとうございます。希望に満ちた輝かしい新春を、ご家族の皆さまとご健勝にてお迎えのことと、心よりお喜び申し上げます。町議会を代表し、新年のごあいさつを申し上げます。

現在、わが国を取り巻く環境は、少子高齢社会の進行、国際情勢の急激な変化などの状況下、国内の景気は緩やかな回復を続けているものの、地方においては厳しい状況が続いております。

また、昨年は台風15号、19号、21号の大雨による大規模災害

が発生し、甚大な被害を受け、自然の脅威を思い知らされました。本町でも大雨特別警報が発令されましたが、防災体制の強化、避難所開設の在り方など、日頃からの準備の必要が迫りつつあります。

さて、本年4月には県立青洲高校が開校し、峡南地域をはじめ県下各地より学生を迎えることとなります。町と青洲高校との連携など、活性化策を考慮していくことが求められてまいります。

本年は、生涯学習センターの完成により、図書館、体育

館など、新しい施設の利用が可能となりますが、町民の皆さまに喜ばれる施設運営となることが望まれます。

一方、中部横断自動車道の中富—南部間の開通による山梨—静岡間の全線開通と、リニア中央新幹線の進捗状況を見ながら、本町としても先見性のある対応を図っていかねばならないと思います。

限られた予算の中で、町の第2次総合計画に沿った形で、地域の特性を生かした農業生産品の開発、商工業の活性化、高齢者や障害者福祉の充実

子育て支援策など積極的に展開し、将来を担う子供たちのため教育振興策にも全力で取り組み、関連する事業について確実に前に進めなくてはならないと考えます。

町議会におきましても効率化を進めるために、議会改革に取り組み、本町発展のための努力を重ねてまいります。

町民の皆さまの生活基盤を念頭に「元気な町づくり」を目指し、全力を尽くしてまいりますので、一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和2年1月1日
市川三郷町議会議長
高尾 貫



子ね年

■一生伸び続ける前歯
ネズミは、哺乳類で大きな前歯があるのが特徴です。その前歯は一生伸び続けるため、常に何か堅いものをかじって前歯をすり減らす習性を持っています。

地球上に広く生息し、種類は1800にも及ぶといわれます。「ネズミ算的に増える」という言葉から繁殖力が強いのもわかります。

■かわいい顔でも要注意
昔は夜にネズミが天井裏を走り回り、チュウチュウと鳴く声が聞こえたようです。最近では、純粋な日本家屋の減少や家屋の構造変化が原因なのか、ネズミの鳴き声を聞くことは少なくなりました。一見かわいい顔ですが、人に病気をもたらす病原菌を運ぶことがあるので、健康や衛生面で気をつけなければなりません。

また、食品だけでなく、建物、電気機器や配線などをかじったりして人に害を与えることから、駆除の対象にもなります。

■アニメやことわざにも
ネズミは物語や漫画、アニメ、ゲームなどの動物キャラクターとして登場することもあります。例えば、子どもに人気の絵本『ぐりとぐら』は、双子の野ネズミ「ぐ

りとぐら」が主人公の物語です。短編アニメ『トムとジェリー』は、ネコのトムとネズミのジェリーが繰り広げるドタバタ劇。繰り返し放送され、今も多くの人に愛されています。

小さなネズミが大きなものに立ち向かう様子は、ことわざでも表現されています。弱者でも追いつめられると強いものに逆襲するという意味の「窮鼠猫を噛む」や、前ぶれの騒ぎばかりが大きくて、実際の結果は極めて小さいこ

このたとえである「大山鳴動して鼠一匹」などはよく知られています。俗説では、「ネズミがいなくなる」とその家に火災がある「ネズミが逃げ出すのを見たらその船に乗るな」などもあります。実際にそういう場面は見掛けませんが、何か重大なことが起こる前触れと受け止められるようです。

2019年は全国のあちこちで、水害による被害が発生しました。そうした災いに対しても、身近な環境の変化を見逃さない、異変を

察知する、早めの行動を心掛けるなど、危機管理能力を常に働かせることで、被害を少しでも減らすようにしたいものです。

■干支の「一番」トップバッター
ネズミは、干支の順番でいえば「一番」。トップバッターの年にあやかって、2020年オリンピック・パラリンピック東京大会では、表彰台の「一番」上で、「一番」輝くメダルを手にする日本人選手を多く見たいものです。

互いに思い合うことを—

新年、明けましておめでとうございます。

昨年2019年は、5月1日皇位継承、平成の御代から新元号令和となりました。10月22日即位礼正殿の儀、11月10日祝賀御列の儀と、憲法に基づく国事行為がありました。

また、9月の台風15号、10月の台風19号、台風21号により未曾有の大規模災害がありました。台風19号での堤防決壊は、7県71河川140カ所、犠牲者行方不明者は13都県で101人の激甚災害でありました。

地震は2016年（平成28

年）4月の震度7を2回記録した熊本地震、2018年（平成30年）6月の大阪北部地震、同年9月の震度7を記録した北海道胆振東部地震がありました。市川三郷町周辺には、糸魚川静岡構造線、曽根丘陵断層、身延断層があり、いずれも活断層帯であります。さらに南海トラフ巨大地震の切迫度など、地震、台風の大規模化、集中豪雨による激甚化、常態化に、備えを万全にする、防災力、減災力、複合災害への対応力を強化することを最優先とします。

芦川の護岸整備事業は、国土強靱化（強くしてしなやかな

国をつくる）として2013年度（平成25年度）から2024年度（令和6年度）までの12年事業です。範囲は、笛吹川合流点からJR身延線橋まで約1300mで、右岸はJR身延線橋から芦川橋下流までを引き堤（堤防を旧三珠側に下げる）として水の流量を改善、芦川橋は架け替える計画です。

中部横断自動車道は、1979年（昭和54年）「君は太平洋を見たか、僕は日本海を見たか」から41年。本年12月に六郷IC以南が全線開通し、高速交通体系が整います。

県立青洲高校は本年4月に

開校します。町の施設、生涯学習センターは1月24日竣工式、1月25日オープンングセレモニーを行います。

本年8月、東京オリンピック、パラリンピックの開催、2027年のリニア中央新幹線、東京—名古屋間の営業開始など変革します。

自治体として、自主、自立の精神、姿勢を持って地方分権改革、地方創生を実践しております。

町民の皆さまとともに財政規律を守り、ご高齢者を敬い、尊ぶ畏敬の心と、子どもたちの未来に責任をもつ町政であることの決意を新にしており

開校します。町の施設、生涯学習センターは1月24日竣工式、1月25日オープンングセレモニーを行います。

本年8月、東京オリンピック、パラリンピックの開催、2027年のリニア中央新幹線、東京—名古屋間の営業開始など変革します。

自治体として、自主、自立の精神、姿勢を持って地方分権改革、地方創生を実践しております。

町民の皆さまとともに財政規律を守り、ご高齢者を敬い、尊ぶ畏敬の心と、子どもたちの未来に責任をもつ町政であることの決意を新にしており

令和2年1月1日
市川三郷町長
久保 眞一



資料室



図書スペース



学習室

図書館概要

図書・雑誌等
約70,000冊を所蔵

開館時間	休館日
火・水・木・金 9:30～19:00	毎週月曜日・年末年始 祝日の翌日・月末平日 特別整理期間（年1回）
土・日・祝 9:30～17:00	

【貸出期間／冊数】

■図書（2週間／10冊まで）■視聴覚資料（1週間／2点まで）
図書館利用カードは従来のカードが利用できます。
※事前登録を行った方は6ページの「図書カードをお渡しします」をご覧ください。

自動貸出機

自動貸出機の導入により貸出手続きを自分で行うことができます。（DVD・CDなどの視聴覚資料や一部の図書は除く）

セキュリティゲート

入口付近にセキュリティゲートを設置し、図書館の資料管理に配慮しています。

新導入!!

生涯学習館・町立図書館



「市川三郷町生涯学習センター」は、図書館、生涯学習館、体育館の3つの機能を備えた複合施設として、1月25日正午に開館します。今回は、開館記念イベントの内容や平面図、図書館概要を紹介します。

これまでの広報掲載内容

- 10月号：開館時間、休館日、利用料金など
- 11月号：体育館概要
- 12月号：生涯学習館概要

1月25日土

■内覧会 12:00 から 16:30

【同時開催】いけばな小原流 花の輪・人の輪 — みんなの花展

※「みんなの花展」は1月31日まで展示します。
（1月26日は10:00～15:00、1月27日は休館、最終日31日は15:00まで展示します）

■記念講演 13:30 から (13:00 開場) 入場無料 (入場整理券*が必要です)

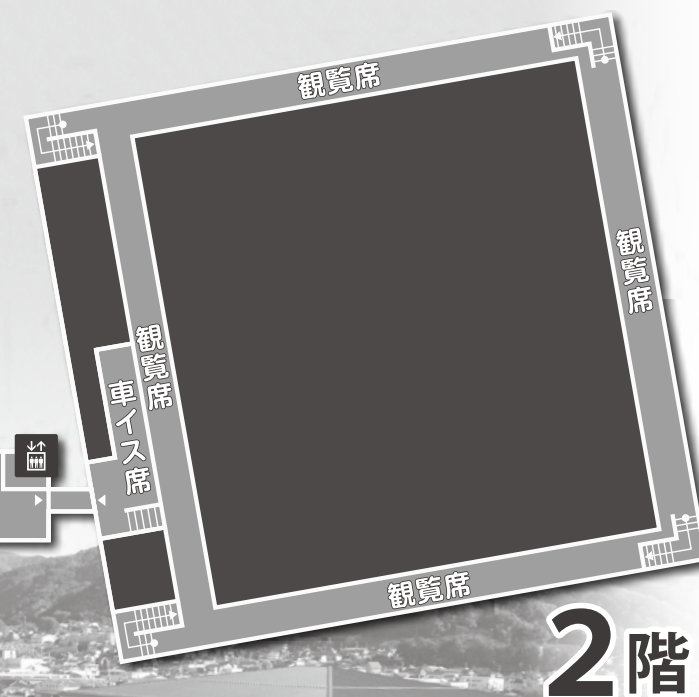
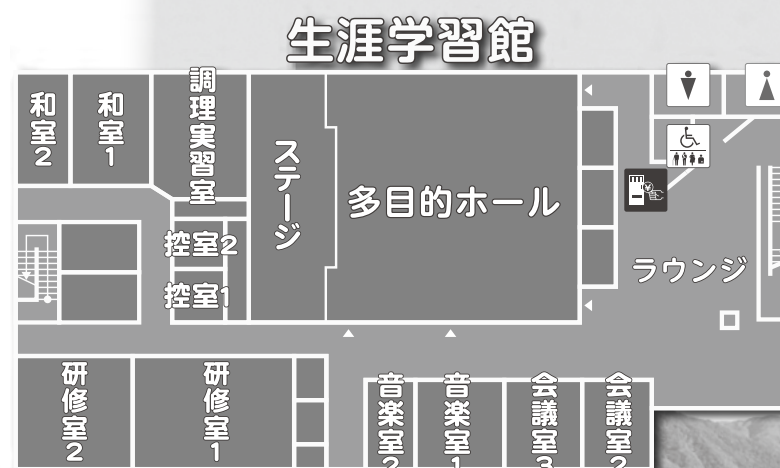
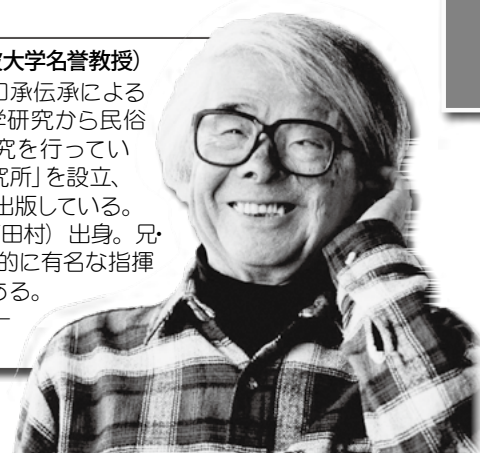
小澤 俊夫 ～昔ばなしの楽しみ～

※入場整理券の配布は1月7日(火)9:00から町役場本庁舎教育委員会で行います。先着順お一人様2枚まで

1月26日日

■内覧会 10:00 から 15:00

小澤 俊夫(ドイツ文学者、筑波大学名誉教授)
ドイツのメルヒェンと呼ばれる口承伝承による昔話の研究が特に専門で、文学研究から民俗学にまたがる分野で幅広い研究を行っている。1998年に「小澤昔ばなし研究所」を設立、昔話、メルヒェンの選集を多数出版している。父、小澤開作は市川三郷町(旧高田村)出身。兄、克己は彫刻家。弟、征爾は世界的に有名な指揮者で、市川三郷町名誉町民である。末弟・幹夫は俳優。次男はミュージシャンの小沢健二。



教育委員会の通信簿

平成30年度町教育委員会
事務の管理、執行状況の
点検と評価

評価のための基本的な考え方

- ①『自然・歴史・文化などを活かした「にぎわい」づくり～子どもたちの未来へ伝統と安心をつなげて～』を町の将来像とし「ふるさとを愛するまちづくり」、「文化や歴史を守るまちづくり」、「交流するまちづくり」を基本的な考え方として、実態に合ったものとする。
- ② 委員会事務の改善と説明責任を果たすことを目的とする。
- ③ 5段階絶対評価とし、シンプルで誰にでもわかりやすいものとする。

平成30年度町教育委員会の事務の管理、執行状況の点検と評価

項目	観 点	評価の 平均値
ふるさと キャリア 教育の充実	ふるさとに誇りを持ち、将来の生き方の基盤となるよう地域の自然、歴史人物、文化、伝統産業、特色ある産業など、学習を積極的に進めているか。	3.6
学校教育 の充実	「生きる力」を育む適切な教育課程の実施・評価・改善をしているか。	3.8
	「確かな学力」を育む指導・評価を推進しているか。	4.0
	生徒指導の充実を推進しているか。	3.8
	体育・スポーツ及び健康・安全に関する基礎基本となる資質能力の育成を推進しているか。	3.6
	外国語教育の推進に努めているか。	4.4
	学校・家庭・地域との連携と協働活動を推進しているか。	4.0
生涯学習 スポーツ の推進	健康安全指導の充実を努めているか。	3.8
	公民館活動の支援は充実しているか。	3.6
	図書館事業は充実しているか。	3.8
	各種講座は充実しているか。	4.0
	ひとり・1スポーツの推進に努力しているか。	3.6
	スポーツ推進委員の連携・協働の強化を図っているか。	3.6
文化・芸術 の振興	スポーツ愛好者の底辺拡大に努めているか。	3.4
	スポーツ指導者育成に努めているか。	3.6
	青少年の健全育成に努めているか。	4.0
地域・伝統 の継承	文化・芸術に触れる機会の推進に努めているか。	3.6
	文化・芸術活動への支援及び助成に努めているか。	3.8
	学び発表する場の充実を努めているか。	3.4
教育委員会 及び事務局	伝統芸能・技能の保護に努めているか。	4.0
	伝統芸能保護団体相互の交流に努めているか。	3.4
	文化財の保護のあり方の検討と保存の推進に努めているか。	4.0
	教育委員会の会議の運営改善に努めているか。	3.8
国際交流 の推進	企画、指導、管理は適切か。	3.8
	人事や組織の改善に努めているか。	3.6
	学校等の施設の充実を努めているか。	4.6
	国際交流の為の語学力強化の推進に努めているか。	4.0
総平均値（上記29項目の評定の平均値）	異文化理解の推進に努めているか。	3.8
	姉妹都市との派遣交流の推進に努めているか。	4.4
総平均値（上記29項目の評定の平均値）		3.8

※「評定の平均値」は各教育委員が上記29項目について5段階絶対評価（5:極めて満足 4:満足 3:普通 2:不満 1:極めて不満）で、評定したものの平均値です。

町教育委員会では毎年、事務の管理や執行の状況について点検と評価を行い、その結果を広く公表しています。

評価方法は、5名の教育委員が委員会内の業務が適正に執行されているか、左の3点を基本的な考え方として5段階で自己評価しました。

また、自己評価の客観性を確保するため、有識者から意見や助言を受けました。

評価の結果、29項目の平均値は3.8で、最も高かったのは「学校等の施設の充実に努めているか」で4.6でした。

また、最も低かったのは「スポーツ愛好者の底辺拡大に努めているか」「学び発表する場の充実」に努めているか「伝統芸能保護団体相互の交流に努めているか」で3.4でした。

その他としては「新設『生涯学習センター』（生涯学習館、図書館、町民体育館）は、2020年の開館に向け、役場内でプロジェクトチームを立ち上げ、全庁で取り組んでいる」また「建設に当たっては、町民の皆さまのご意見を聞く会を開催し、多くの意見を反映できるように努めている」との講評がありました。

おりがみで

おひなさまを作っちゃおう!

2月2日 日 10:00～11:30

【場 所】六郷分館 【対 象】小学生以上
【持ち物】ハサミ 【講 師】望月菊江さん・赤池辰子さん
【定 員】10名（定員になり次第締切）
【申し込み・問い合わせ】六郷分館 ☎ 0556-32-2002



開催しました!

バルーンでリースとゆきだるまをつくろう(六郷分館)

文京交流センターで12月7日(土)に開催しました。素敵なリースと、かわいいゆきだるまを作ることができました。



図書館クリスマス会(本館)

下地区公民館で12月14日(土)に開催しました。大型絵本の読み聞かせや楽しい寸劇、手遊びなど盛りだくさんの内容で楽しめました。

図書館利用カードをお渡しします 1月25日以降新図書館にて

12月24日(火)までに図書館利用カードの事前登録をされた方は本人確認ができるもの(運転免許証や保険証など)をお持ちになってお越し下さい。
※カードのデザインは以前と同じです。
※カードをすでにお持ちの方は引き続きご利用いただけます。

今月のおはなし会 気軽にお越し下さい!

- 本 館－〔乳 幼 児〕 1/23(木) 11:00～11:30
2月からは図書館内「りんどうちゃんのへや」です。
- 三珠分館－〔幼児～小学生〕 毎週(火) 15:30～16:00
〔乳 幼 児〕 1/24(金) 11:15～11:45
- 六郷分館－〔幼児～小学生〕 1/21(火) 15:30～16:00

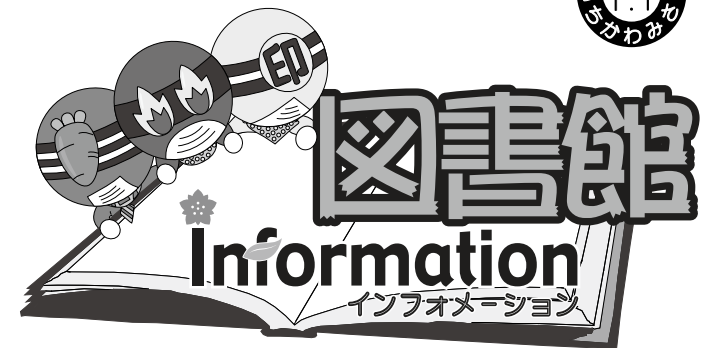
▼生涯学習センター図書館写真



りんどうちゃんのへや



閲覧席



【本 館】☎055-272-8888

■1月25日(土)正午より開館

【三珠分館】☎055-272-1204 開館時間 9:00～17:00

■休館日：毎週月曜・祝日・年末年始

【六郷分館】☎0556-32-2002

開館時間 [平日] 正午～19:00 [土・日] 9:00～17:00

■休館日：毎週月曜・祝日・年末年始

三珠分館 日曜開館終了

三珠分館の日曜日の開館は、1月19日までです。
新図書館のご利用をお待ちしています。

蔵書点検による休館のお知らせ

■六郷分館 ■2月3日(月)～5日(水)

■三珠分館 ■2月5日(水)～7日(金)

三珠・六郷分館は、蔵書点検のため上記の期間休館します。

役場本庁舎入口ブックポストは 新図書館に移動します。

役場本庁舎入口への設置は1月24日(金)までです。
以降の返却は新図書館にあるブックポストへお願いします。

返却をお願いします。

現在、新図書館開館へ向けて資料の整理を行っています。貸出期限の過ぎている本・雑誌・DVD/CD等をお持ちの方は早めの返却をお願いします。町役場本庁舎正面玄関右側に設置してあるブックポストへご返却下さい。三珠分館・六郷分館でも返却できます。※DVD/CDはカウンターで返却して下さい。

